第17回石毛杯争奪少年野球大会日程

1 大会日程 令和7年9月6日(土)・9月7日(日)

<大会1日目>9月6日(土)

①開会式 7:30~

②本戦会(1回戦・2回戦) 9:00~

③フレンドリーシップ(1回戦敗者チームによる親善試合)

④野球教室(全学年対象) 15:00~

<大会2日目>9月7日(日)

①本選会(準々決勝~決勝) 8:00~ ②閉会式(決勝終了後) 15:00~

*雨天等により試合会場が使用できない場合は、9月13日(土)、同23日(火)を予備日として実施します。

*開会式は、本戦会1回戦の会場が若穂中央公園運動場のチームで実施します。

- *9月6日(土)1回戦敗者チームによるフレンドリーシップ(親善試合)を 行います(三つ巴会場は除く)。
- *9月6日(土)全学年を対象に野球教室を行います。
- *9月7日(日)1日目敗者チームによるフレンドリーシップ(親善試合)を 行います
- *記念撮影は、石毛大会名誉会長による試合会場巡回に際して行います。
- 2 会場 大会本部、開・閉会式場 長野市営若穂中央公園運動場
 - 試合会場 長野市営若穂中央公園、大豆島、犀川南等運動場、若穂中学校、保科小学校
 - *詳細は8月中旬アップ予定のホームページトーナメント表を参照願います。
- 3 組合せ(抽選) 大会本部による責任抽選とさせていただきます。
- 4 参加費 1チームにつき10,000円。
 - *大会当日、若穂中央公園運動場会場チームは本部で受け付けます。他会場の チームは本部巡回者が受け付けます。
- 5 留意事項 (1)雨天等による中止(順延)の場合は試合当日午前5:30頃、電話にて代表者 の方(監督または保護者会長)にご連絡します。

- (2) 今大会は監督会議を行いません。(必要に応じてご連絡します)
- (3) チーム審判員は試合開始30分前にバックネット裏に集合して下さい。
- (4) 駐車場のスペース上、送迎車等は出来る限り乗り合わせでお越し下さい。
- (5) 閉会式への出席は任意とします(自由参加)。
- (6) その他、時間厳守でお願いします。
- (7) プラカード及び球団旗を持参して下さい (開会式、記念撮影時使用)。

6 大会組織(敬称略)

名誉大会長 石毛 宏典

大会長 加藤 英夫(長野市議会議員)

副大会長長野市立川田小学校長

長野市立保科小学校長

長野市立綿内小学校長

川田、保科、綿内地区各育成会長

<大会実行委員会> 委員長 上林 幸一 (若穂少年野球総監督)

副委員長 尾山 宗一郎 (若穂少年野球監督)

滝澤 幸宏 (若穂少年野球顧問)

委員 堀 光徳 (若穂少年野球副監督)

鶴田 訓朗 (若穂少年野球コーチ)

星沢 真司 (若穂少年野球コーチ)

千原 孝二 (若穂少年野球コーチ)

千原 大祐 (千曲川軟式野球コーチ)

保科 誠志 (若穂少年野球保護者会歴代会長代表)

若穂少年野球保護者会/同選手&同保護者 OB·若穂中 OB 有志

相談役 青柳 真三 (元川田少年野球監督)

小川 博行 (元審判長)

審判長 駒津 信一

副審判長 雪入 哲也

事務局 小森 孝雄

堀 賢治 (南長野ベースボール代表)

村上 真一 (若穂少年野球保護者会顧問)

石毛杯争奪少年野球大会

【要綱並びに申し合せ事項】

1 名称並びに事務局

本大会を石毛杯争奪少年野球大会と称し、事務局を若穂少年野球に置く。

2 主催

石毛杯争奪少年野球大会実行委員会(若穂少年野球)

3 協賛(順不同・敬称略)

ミズノ株式会社/スポーツデポ長野店/JAグリーン長野/川田郵便局・保科郵便局・若穂郵便局/ 株式会社昭和ホールディング/ワールドペガサスジャパン株式会社

4 協力 (順不同・敬称略)

長野市/新光電気工業株式会社若穂工場/長野ジェコー株式会社/長野ひかり学園/曹洞宗 広徳寺

5 大会日及びに参加費

年一回の開催とする。なお、参加費は大会当日に徴収する。

- 6 表彰
 - (1) チーム賞

優勝 表彰状、優勝旗(持回り)、優勝トロフィ、金メダル、副賞を贈呈する。

準優勝 表彰状、準優勝トロフィ、銀メダル、副賞を贈呈する。

第3位(2チーム) 表彰状、第3位トロフィ、銅メダル、副賞を贈呈する。

*記念メダルは当該チームの監督から授与していただきます。

(2) 個人賞

最優秀選手賞 優勝チームの1名にトロフィを進呈する。

優秀選手賞 準優勝チームの1名にトロフィを進呈する。

第3位チームの2チーム各1名にトロフィを進呈する。

石毛賞 石毛大会名誉会長により選出された該当者に進呈する。

(3)参加賞 全チームに石毛名誉会長直筆サイン入り色紙、記念品等を進呈する。

7 競技ルール

今大会は全日本軟式野球連盟規則を採用する。

(一部、本大会のルールを採用する。なお、投手の1日7イニング制は適用しない)

8 主審・塁審

審判は各チームから2名ずつ選出して下さい。(詳細はトーナメント表を参照願います)

- (1) 原則として主審と3塁塁審はトーナメント表の若い番号のチームから選出して下さい。
- (2) 主審をされる方はマスク及びカウンターを持参して下さい。
- (3) チーム及び審判員は試合開始30分前に、バックネット裏に集合して下さい。 *審判員が不在の場合は、本部判断により試合棄権とさせていただくことがあります。

9 競技方法

- (1) 試合時間の30分前に本部へオーダー表を提出して下さい。
- (2) 試合はトーナメント方式により5回戦とします。
 - *後攻チームの攻撃が終了した時点で、1時間10分が経過していた場合は次のイニングに入らないこととします。
 - *グランド責任者及び主審の判断により、区切りのよいタイミングで終了とすることがあります。
 - *3回を過ぎで10点差の状況の場合はコールドゲームとします。
 - *時間は各グランド責任者の時計で確認することとします。
- (3) 終了時又は競技方法 上記 9-(2) の試合時間を終了して同点の場合は、引続き 1 アウト満塁の 場面から、勝敗が着くまで延長戦を実施します。
 - *打席に入る選手は、終了時からの順番とします。
 - *選手交代を認めます。
- (4) 三つ巴試合となる会場においての上位進出チームは、
 - ①1勝1敗の場合は、得失点差で決定します。
 - ②得失点差が同一の場合は、合計得点が多いチームを上位進出チームとします。
 - ③延長になった場合は、延長分の得点は含みません。
- (5) 準決勝戦・決勝戦は5回戦とし、試合時間は無制限とします。
 - *準決勝戦に限り、4回を過ぎて7点差の場合は、コールドゲームとします。
- (6) 雨等のため試合の続行が不可能となった場合は、3回を終了した時点で試合成立とします。 また、3回を終了していない場合は、後日指定日に再試合を行うこととします。
- (7) 大会運営の都合により、稀に試合の順番を変更することがあります。

- (8) グランドの規格については、選手の学年(年齢)に関わらず、投手板(ピッチャープレート)から本塁(ホームプレート)までの距離(長さ)は16m、各塁間の距離は23mとします。ホームランラインはホームプレートから両翼65mを基本とし、ピッチャープレートから円を描きます。なお、各会場の状況・コンディションによりローカルルールを適用します。
- (9) 試合前のシートノックは行いません。
- (10) 試合球は大会事務局で用意します。
- (11) グランド当番チームはベース1セット・ピッチャープレート・ラインカー・メジャー・トンボ& ブラシ・本部席用テント等をご用意いただきますようお願いします。

10 ベンチ

- (1) 原則として組合せ(抽選)の若番のチームを1塁側とします。
- (2) 抗議は監督のみに限りますが、健全育成の主旨に則る事を原則として下さい。

11 ボールボーイ

試合を行うチームから各1名を出して下さい。(保護者可)

12 グランド整備

試合終了後、試合を行ったチームにおいてグランド整備をして下さい。

13 損害保険

大会としては保険に加入致しませんので、大会中の怪我については各チームで対応し、充分な処置をとって下さい。

14 その他

各会場への移動に際しては交通安全に留意して下さい。また、駐車場内の安全確保・駐車方法および廃棄 物の持ち帰り等の徹底にご協力をお願いします。

【開 会 式】

日時 令和7年9月6日(土) 7時30分集合 8時00分開会

場所 長野市営若穂中央公園運動場

〔進行:大会実行委員会事務局〕

(敬称略)

1. 選手整列 本戦会1回戦の会場が若穂中央公園運動場会場のチーム

2. 開式のことば 大会事務局

3. 優勝旗返還 前回優勝チーム 小布施町スポーツ少年団野球部主将

4. あいさつ 加藤英夫大会長

来賓

5. 石毛氏あいさつ 石毛宏典大会名誉会長

6. 来賓紹介 大会事務局

7. 選手宣誓 若穂少年野球主将

8. 閉式のことば 大会事務局

【閉 会 式】

日時 令和7年9月7日(日)決勝終了後

場所 長野市営若穂中央公園運動場

〔進行:大会実行委員会事務局〕

(敬称略)

1. 開式のことば 大会事務局

2. あいさつ 加藤英夫大会長

来賓

3. 成績発表と講評 上林幸一大会実行委員会委員長

4. 協賛披露 大会事務局

5. 協賛企業代表のおことば J A グリーン長野担当役員様

スポーツデポ長野店店長様

協賛企業様、表彰チーム監督、受賞チーム・個人他

<チーム賞>

• 優勝チーム

準優勝チーム

・第3位〈2チーム〉

・メダル授与

<個人賞>

· 最優秀選手賞

• 優秀選手賞

• 石毛賞

7. 閉式のことば 大会事務局

6